

スポーツ外傷における 高気圧酸素治療のご案内

～ 当院は地域のスポーツ選手を応援します ～

高気圧酸素治療とは

通常大気中は1.0気圧の酸素濃度21%ですが、それに対しタンクの中は2.0気圧～2.8気圧まで加圧し、100%酸素で約90分間の治療を行います。

治療効果

スポーツ医学会の報告では、靱帯損傷や打撲などの罹患期間を70%も短縮すると言われています。2018年に診療報酬改定があり、高気圧酸素治療の有効性が認められ保険点数が増加しています。また、現在ではプロスポーツ選手は当然のように使用している治療装置となります。



当院採用の小池メディカル社製 BARA-MED 装置

対応外傷や効果

靱帯損傷・打撲・肉離れ・打ち身・骨折・擦過傷からの感染・疲労回復など。
また、状態によりコンパートメント症候群や圧挫症候群と診断が付けば、保険診療も可能となります。

副作用

基本的に副作用はありませんが、稀に中耳炎を起こすこともあります。

治療期間

保険診療の場合は一連で10回まで治療を受けることができます。

治療費について

上記診断名が付いた場合は保険診療を受けることができます。
自由診療の場合は以下の治療費になります。

- ・ 小・中・高生 … 1回 7,000円(税抜き)
- ・ 一般成人 … 1回 10,000円(税抜き)
- ・ プロ … 1回 20,000円(税抜き)



社会医療法人 潤心会

熊本セントラル病院